

最高裁判所 (第三小法廷) 令和●●年 (〇〇) 第●●号 損害賠償請求上告事件

国側当事者・国

令和3年3月9日棄却・確定

(控訴審・大阪高等裁判所、令和●●年 (〇〇) 第●●号、令和2年9月11日判決、本資料270号-91・順号13451)

(第一審・大阪地方裁判所彦根支部、平成●●年 (〇〇) 第●●号、令和元年12月6日判決、本資料269号-130・順号13353)

決 定

上告人	甲
上告人	乙
被上告人	国
同代表者法務大臣	上川 陽子
同指定代理人	西川 英之

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 上告費用は上告人らの負担とする。

第2 理由

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告の理由は、違憲をいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

令和3年3月9日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官 林 道晴

裁判官 戸倉 三郎

裁判官 宮崎 裕子

裁判官 宇賀 克也